

防犯活動日記

(平成28年11月30日 川越比企地域振興センター)

団体名 成願寺自治会

坂戸市の成願寺自治会の防犯パトロールに同行し、お話を伺いました。当自治会では自主パトロールと班長パトロールの2団体がパトロールを行っており、今回は合同パトロールの活動日記を掲載します。



①自主パトロール

■いつ頃から活動されているのですか？

平成23年に地区内で空き巣被害があったことから活動を始めました。

■活動内容を教えてください。

自主パトロールのメンバーは11名で、曜日と時間（毎週水・土曜日、16：30開始）のみを決め、参加は自由としています。

■パトロールで工夫している点がありますか？

パトロールは、統一したユニフォーム・赤色誘導棒を使用し、複数で「見せる」パトロールを行うこと、日によって巡回コースを変えることです。また参加を強制しないことが、パトロールの長続きにつながっています。

■やっつけて良かったと思うことはなんですか？

年間を通じて犯罪件数が減少してきたことです。特に空き巣被害や自転車盗などの被害が年に1、2件の発生しかなく、犯罪のない町になってきたと思いました。

また防犯パトロールを通じて住民の防犯意識が高まってきたことです。特に最近パトロール中に住民から「寒いのにありがとうございます」などと労いの言葉を多数寄せられ嬉しい気持ちと住民から信頼されていることを感じました。

■今後の課題や抱負をお願いします

現在活躍しているパトロール隊員は60歳以上の高齢者であるので、これからは将来のため若い人と女性の参加を希望しています。それには若い人や女性から「かっこいい」と称賛されるような魅力ある服装が大切ではないかと思われれます。特に防犯チョッキや帽子などの魅力ある工夫が必要だと思えます。防犯パトロール隊員の服装は武器です。

②班長パトロール

■いつ頃から活動されているのですか？

平成 13 年から活動しています。

■活動内容を教えてください。

地区内を 9 班に分け各班長など 12 名が、第 1 火曜日・第 3 土曜日の月 2 回パトロールを行っています。

■パトロールで工夫している点がありますか？

①農村地域のため毎年、栗、とうもろこしなどの盗難被害があります。農作物の盗難防止を意識してパトロールしています。

②防犯パトロールののぼり旗について、取り付け方法の工夫により耐久性の向上を図っています。また、こまめな維持管理をしています。

③防犯灯の点灯確認をしています。

■やっつけて良かったと思うことはなんですか？

不審者を発見し公的機関へ通報することで、無事に保護することができたことや、不審な訪問者について相談を受け、公的機関と連携して対応したことなど適切な対応をとれたことです。

■今後の課題や抱負をお願いします

班長は1年交代のため、最終的には全戸がパトロールを経験することになります。このことにより、地域住民の防犯意識の向上が図られ、安心・安全な地域ができあがると思います。

